

令和8年度 岡山市中消防署屋上防水改修工事

番 号	図 面 名 称	縮 尺	番 号	図 面 名 称	縮 尺
A-00	表紙・図面リスト	Non Scale	A-07	屋上B 平面詳細図・部分詳細図	1/10 1/60 1/100
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	Non Scale	A-08	屋上B 部分詳細図	1/10 1/60
A-02	建築改修工事特記仕様書 2	Non Scale	A-09	屋上C 平面詳細図・部分詳細図	1/10 1/100 1/200
A-03	附近見取図・配置図兼仮設計画図（参考）	Non Scale 1/600	A-10	屋上C 部分詳細図	1/10 1/60
A-04	平面図 1	1/300	A-11	屋上D 平面詳細図・部分詳細図	1/10 1/100
A-05	平面図 2	1/300	A-12	屋上E 平面詳細図・部分詳細図	1/10 1/100
A-06	屋上A 平面詳細図・部分詳細図	1/10 1/100	A-13	屋上E 平面詳細図 2	1/100

工事名	岡山市中消防署屋上防水改修工事				No.			
図面名	表紙・図面リスト			縮尺	－	A-00		
				令和 8 年 8 月				
課長	課長補佐	係長	課員		担当者	承認	検図	製図

6	合成高分子系 ルーフィングシート防水 〔3. 1. 4〕 〔3. 5. 2～4〕	防水層の種類										10	アルミニウム製笠木 〔3. 9. 2～3〕	種類 ・ 押出形（ ・ 押出250形 ・ 押出300形 ・ 押出350形） ・ 板材折曲げ形（ ・ オープン形式 ・ シール形式） 本体幅（ ）mm 板厚（※2.0mm ・ mm） 表面処理 種類（ ）種 皮膜等の種類（※標準仕様書表14.2.1による ・ ） 着色（※標準色 ・ 特注色（ ）） 既存笠木等の撤去 ・ 行う（範囲 ・ 図示 ・ ） ・ 行わない 下地補修の工法 ※図示 ・ 板材折曲げ部の笠木の取付方法 ※図示 ・ 笠木の固定金具の工法等 1章 20 適用区分による風圧力に対応した工法 ※適用する（1章 20 適用区分による風圧力の（ ・1 ・1.15 ・1.3）倍の風圧力に対応した工法） ・適用しない										2	欠損部改修工法 〔4. 1. 4〕〔4. 3. 9. 10〕	※充填工法（欠損部の面積が0.25m ² /箇所程度以下の場合） 充填材の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・ エポキシ樹脂モルタル ・モルタル塗替え工法 ・モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料 既製目地材 ・ 使用する（形状 ・ ） 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示 ・ ※モルタルを撤去しないで改修 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの 注入口付アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径外径6mm ・モルタルを撤去して改修 モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料 ・充填工法 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・ 使用する（形状 ・ ） 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示 ・ 平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修工法の開発」において、建設大臣の技術評価を取得した工法とする										3	浮き部改修工法 〔4. 1. 4〕 〔4. 3. 11～16〕	※モルタルを撤去しないで改修 ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） ・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法（ ・ 注入口付 ・ ） アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの 注入口付アンカーピンの材質 ※ステンレス鋼（SUS304）呼び径外径6mm ・モルタルを撤去して改修 モルタルの材料 ※現場調合材料 ・ 既調合材料 ・充填工法 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・ 使用する（形状 ・ ） 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※図示 ・ 平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修工法の開発」において、建設大臣の技術評価を取得した工法とする	4	外壁複合改修工法	4	1	タイルの形状、寸法等 〔4. 4. 5. 8〕	タイル部分張替え工法及びタイル張替え工法用接着剤の種類 ・ JIS A 5557による一液反応硬化形の炭化シリコン樹脂系 タイルの形状、寸法等 施工箇所 形状/寸法（mm） 再生材料の適用 吸水率による区分 1 型 2 型 3 型 4 型 5 型 6 型 7 型 8 型 9 型 10 型 11 型 12 型 13 型 14 型 15 型 16 型 17 型 18 型 19 型 20 型 21 型 22 型 23 型 24 型 25 型 26 型 27 型 28 型 29 型 30 型 31 型 32 型 33 型 34 型 35 型 36 型 37 型 38 型 39 型 40 型 41 型 42 型 43 型 44 型 45 型 46 型 47 型 48 型 49 型 50 型 51 型 52 型 53 型 54 型 55 型 56 型 57 型 58 型 59 型 60 型 61 型 62 型 63 型 64 型 65 型 66 型 67 型 68 型 69 型 70 型 71 型 72 型 73 型 74 型 75 型 76 型 77 型 78 型 79 型 80 型 81 型 82 型 83 型 84 型 85 型 86 型 87 型 88 型 89 型 90 型 91 型 92 型 93 型 94 型 95 型 96 型 97 型 98 型 99 型 100 型 101 型 102 型 103 型 104 型 105 型 106 型 107 型 108 型 109 型 110 型 111 型 112 型 113 型 114 型 115 型 116 型 117 型 118 型 119 型 120 型 121 型 122 型 123 型 124 型 125 型 126 型 127 型 128 型 129 型 130 型 131 型 132 型 133 型 134 型 135 型 136 型 137 型 138 型 139 型 140 型 141 型 142 型 143 型 144 型 145 型 146 型 147 型 148 型 149 型 150 型 151 型 152 型 153 型 154 型 155 型 156 型 157 型 158 型 159 型 160 型 161 型 162 型 163 型 164 型 165 型 166 型 167 型 168 型 169 型 170 型 171 型 172 型 173 型 174 型 175 型 176 型 177 型 178 型 179 型 180 型 181 型 182 型 183 型 184 型 185 型 186 型 187 型 188 型 189 型 190 型 191 型 192 型 193 型 194 型 195 型 196 型 197 型 198 型 199 型 200 型 201 型 202 型 203 型 204 型 205 型 206 型 207 型 208 型 209 型 210 型 211 型 212 型 213 型 214 型 215 型 216 型 217 型 218 型 219 型 220 型 221 型 222 型 223 型 224 型 225 型 226 型 227 型 228 型 229 型 230 型 231 型 232 型 233 型 234 型 235 型 236 型 237 型 238 型 239 型 240 型 241 型 242 型 243 型 244 型 245 型 246 型 247 型 248 型 249 型 250 型 251 型 252 型 253 型 254 型 255 型 256 型 257 型 258 型 259 型 260 型 261 型 262 型 263 型 264 型 265 型 266 型 267 型 268 型 269 型 270 型 271 型 272 型 273 型 274 型 275 型 276 型 277 型 278 型 279 型 280 型 281 型 282 型 283 型 284 型 285 型 286 型 287 型 288 型 289 型 290 型 291 型 292 型 293 型 294 型 295 型 296 型 297 型 298 型 299 型 300 型 301 型 302 型 303 型 304 型 305 型 306 型 307 型 308 型 309 型 310 型 311 型 312 型 313 型 314 型 315 型 316 型 317 型 318 型 319 型 320 型 321 型 322 型 323 型 324 型 325 型 326 型 327 型 328 型 329 型 330 型 331 型 332 型 333 型 334 型 335 型 336 型 337 型 338 型 339 型 340 型 341 型 342 型 343 型 344 型 345 型 346 型 347 型 348 型 349 型 350 型 351 型 352 型 353 型 354 型 355 型 356 型 357 型 358 型 359 型 360 型 361 型 362 型 363 型 364 型 365 型 366 型 367 型 368 型 369 型 370 型 371 型 372 型 373 型 374 型 375 型 376 型 377 型 378 型 379 型 380 型 381 型 382 型 383 型 384 型 385 型 386 型 387 型 388 型 389 型 390 型 391 型 392 型 393 型 394 型 395 型 396 型 397 型 398 型 399 型 400 型 401 型 402 型 403 型 404 型 405 型 406 型 407 型 408 型 409 型 410 型 411 型 412 型 413 型 414 型 415 型 416 型 417 型 418 型 419 型 420 型 421 型
---	---	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----	--------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	-----------------------------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	---------------------------------------	---	---	----------	---	---	----------------------------	--

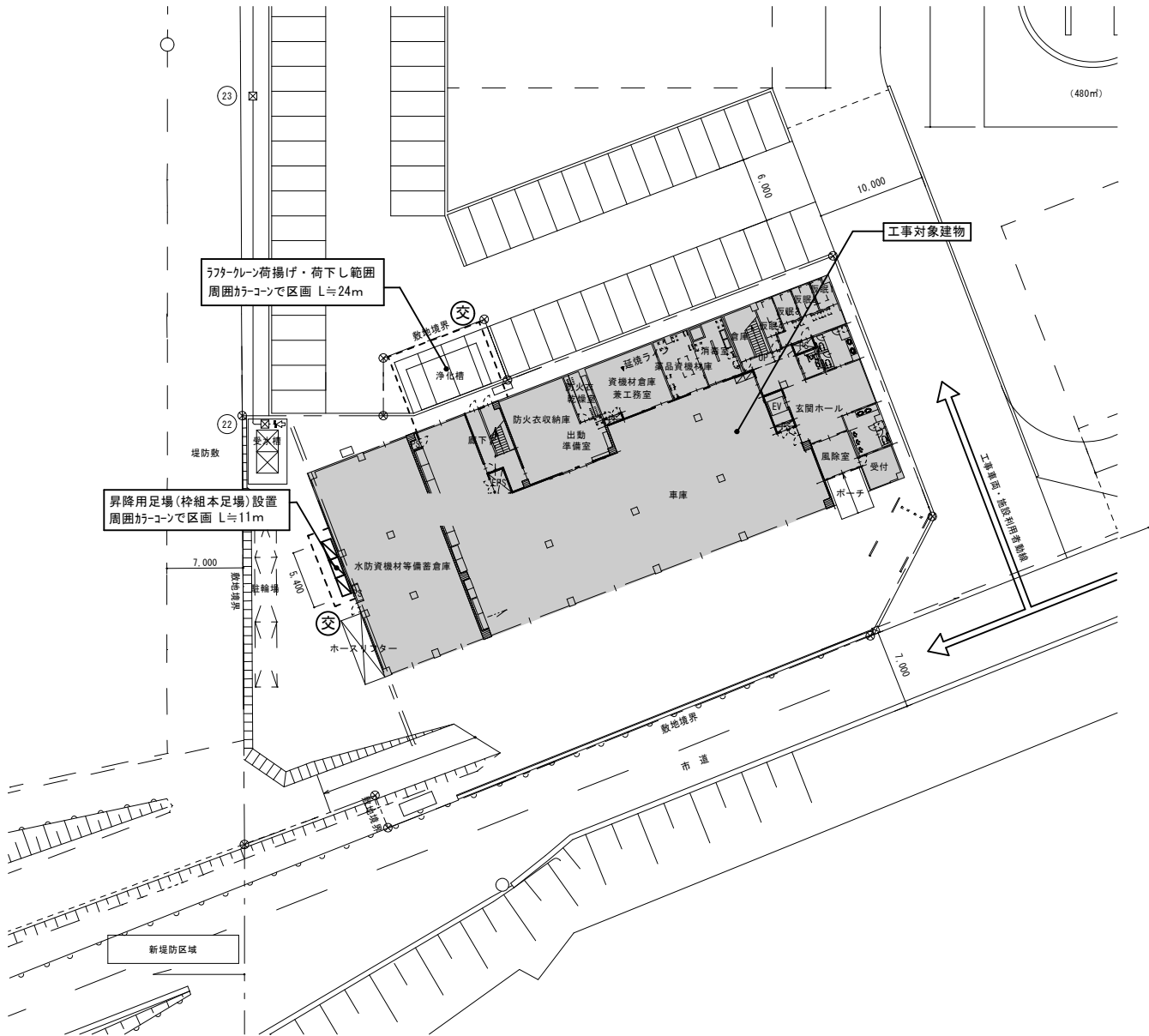


工事場所：岡山市中区今在家地先

附近見取図 S=FREE

特記事項

- 各工事における施工過程で、不明な事項及び図面に特記なき事項についても、既存との取合い等を考慮し構造上、施工上必要な場合は、係員の指示により施工する。
- 本工事は施工前に十分な現地調査を行い、設計図書との相違等は係員と協議の上決定する。
- 場内の工事車両の通行時間や場所等に於いては、施設担当者と十分に協議し、安全に十分注意すると共に、緊急車両の妨げにならないよう配慮し適切に警備員を配置すること。
- 解体材料に際しては、産業廃棄物関係法令に基づき処分すること。
- 本工事施工中、工事範囲以外の部分に損傷を与えた場合は、速やかに係員に報告し、施工者の責任に於いて早急に現状復旧すること。
- 執務並行改修を予定しているため、工事中は施設管理者と調整し施設の運営に支障がないよう配慮して施工すること。



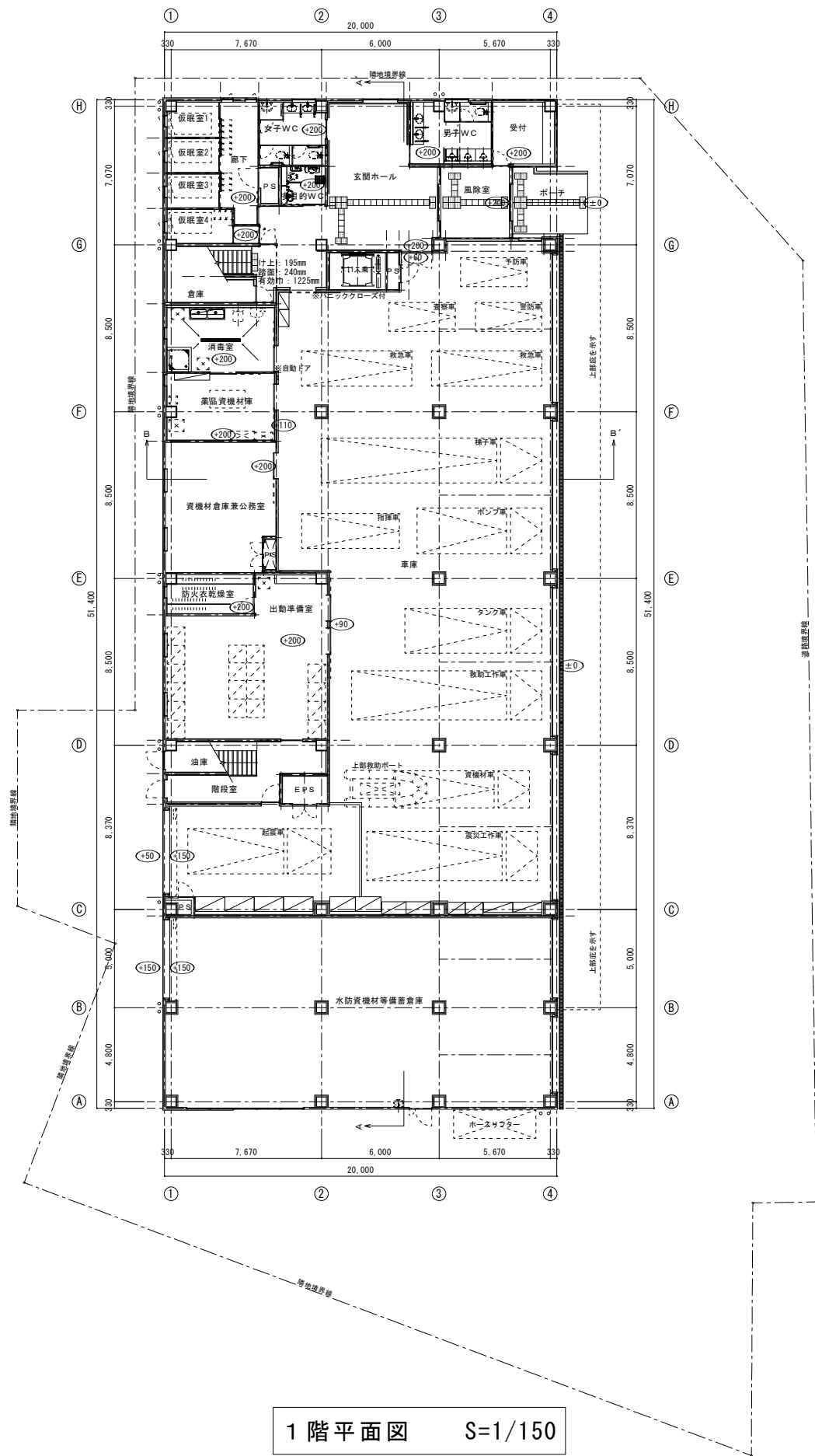
配置図兼仮設計画図(参考) S=1:300

凡例

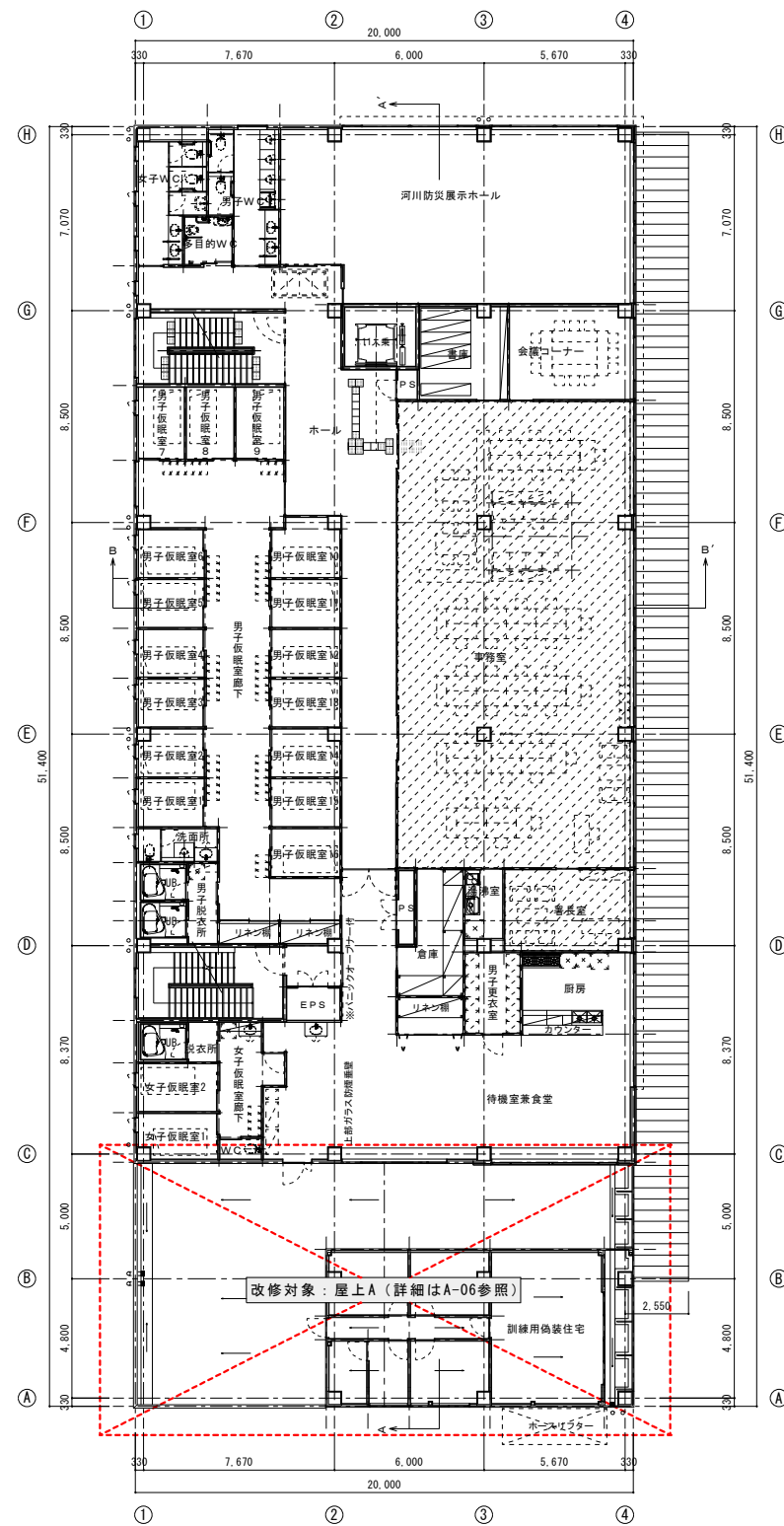
- コーンバー H=700
- 昇降用足場(枠組み本足場)
手すり先行・安全手すり共
- 交通誘導員(スポット)

※落下防止措置については、A-07.11.12.13を参照

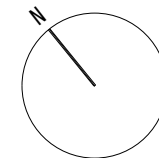
工事名					岡山市中消防署屋上防水改修工事		No.			
図面名					附近見取図・配置図兼仮設計画図(参考)		A-03			
					縮尺		A1: 1/300 A3: 1/600			
					岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和8年8月			
課長		課長補佐		係長		課員		担当者		承認
										検図
										製図



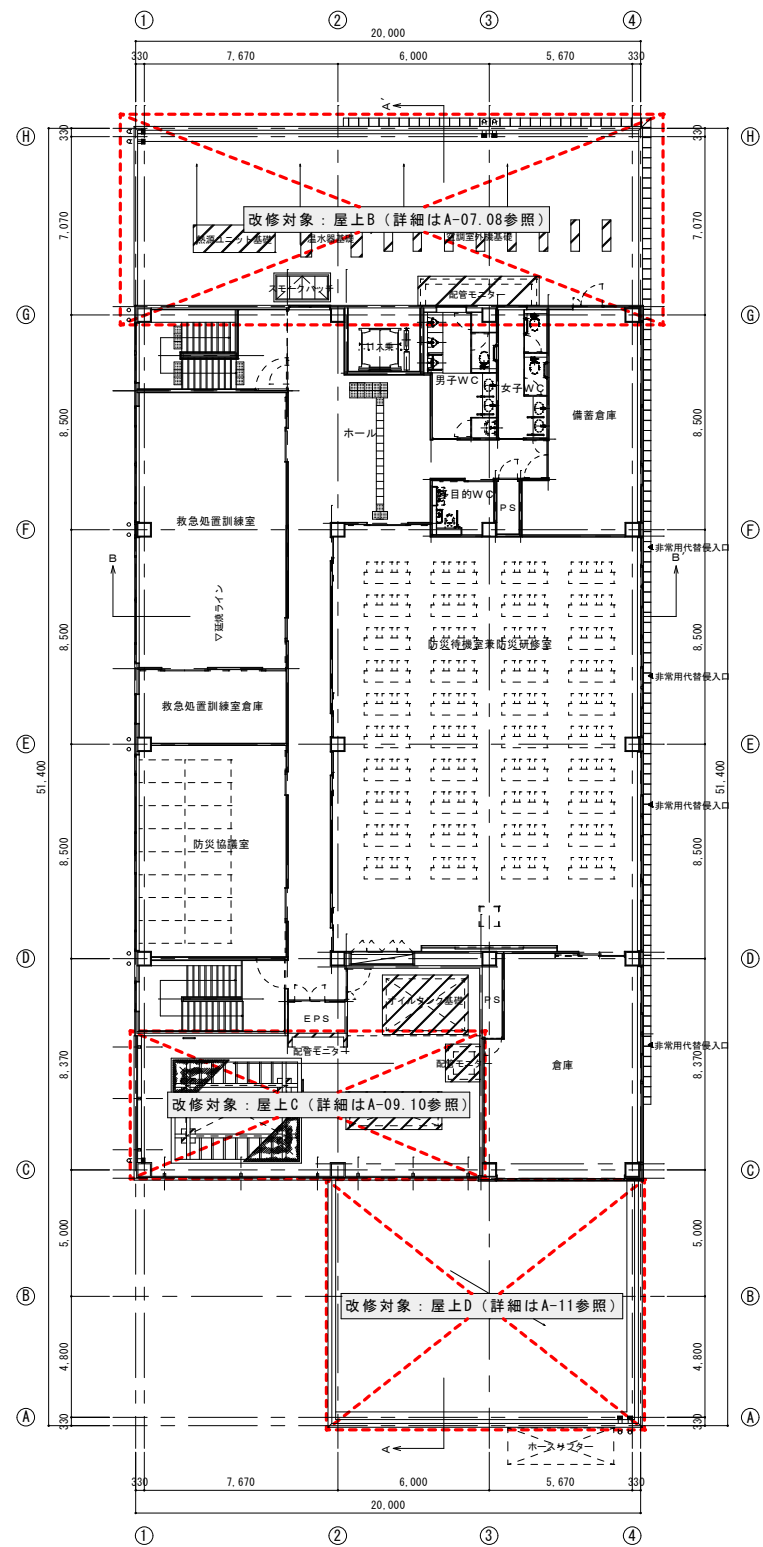
1 階平面図 S=1/150



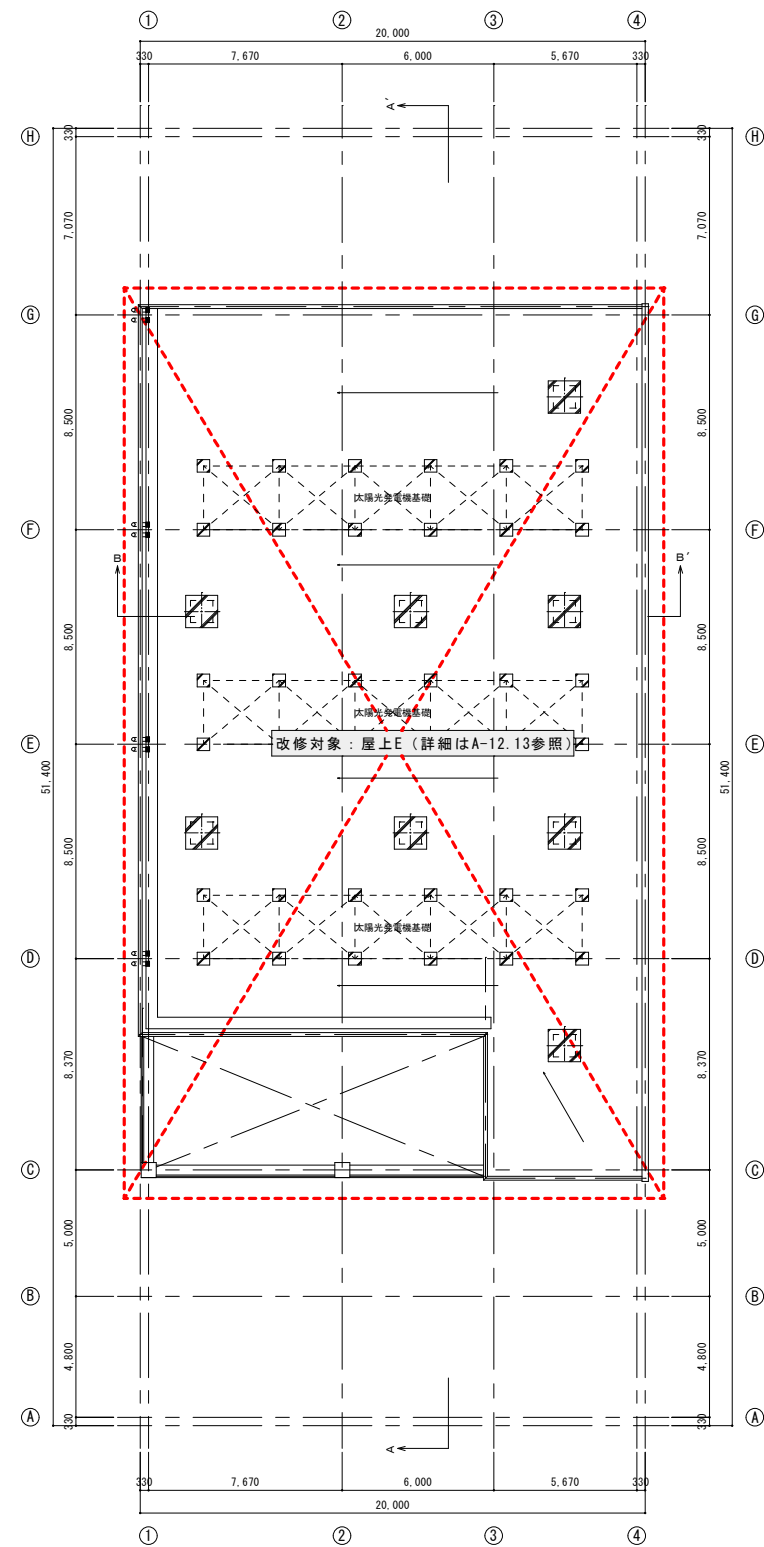
2 階平面図 S=1/150



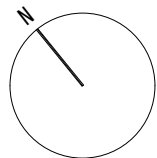
工事名 岡山市中消防署屋上防水改修工事					No.			
図面名 平面図 1				縮尺 A1:1/150 A3:1/300	A-04			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 8 年 8 月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



3 階平面図 S=1/150

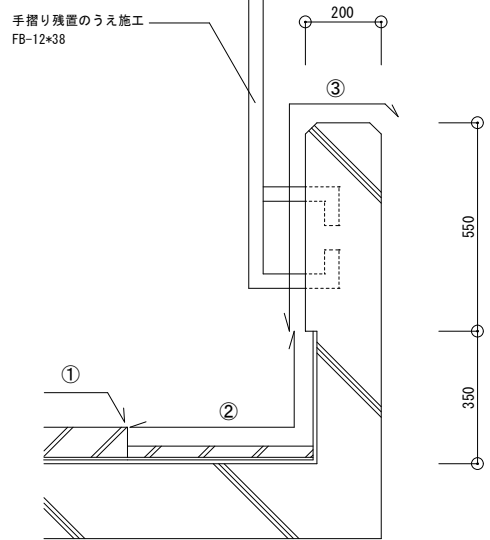


R 階平面図 S=1/150

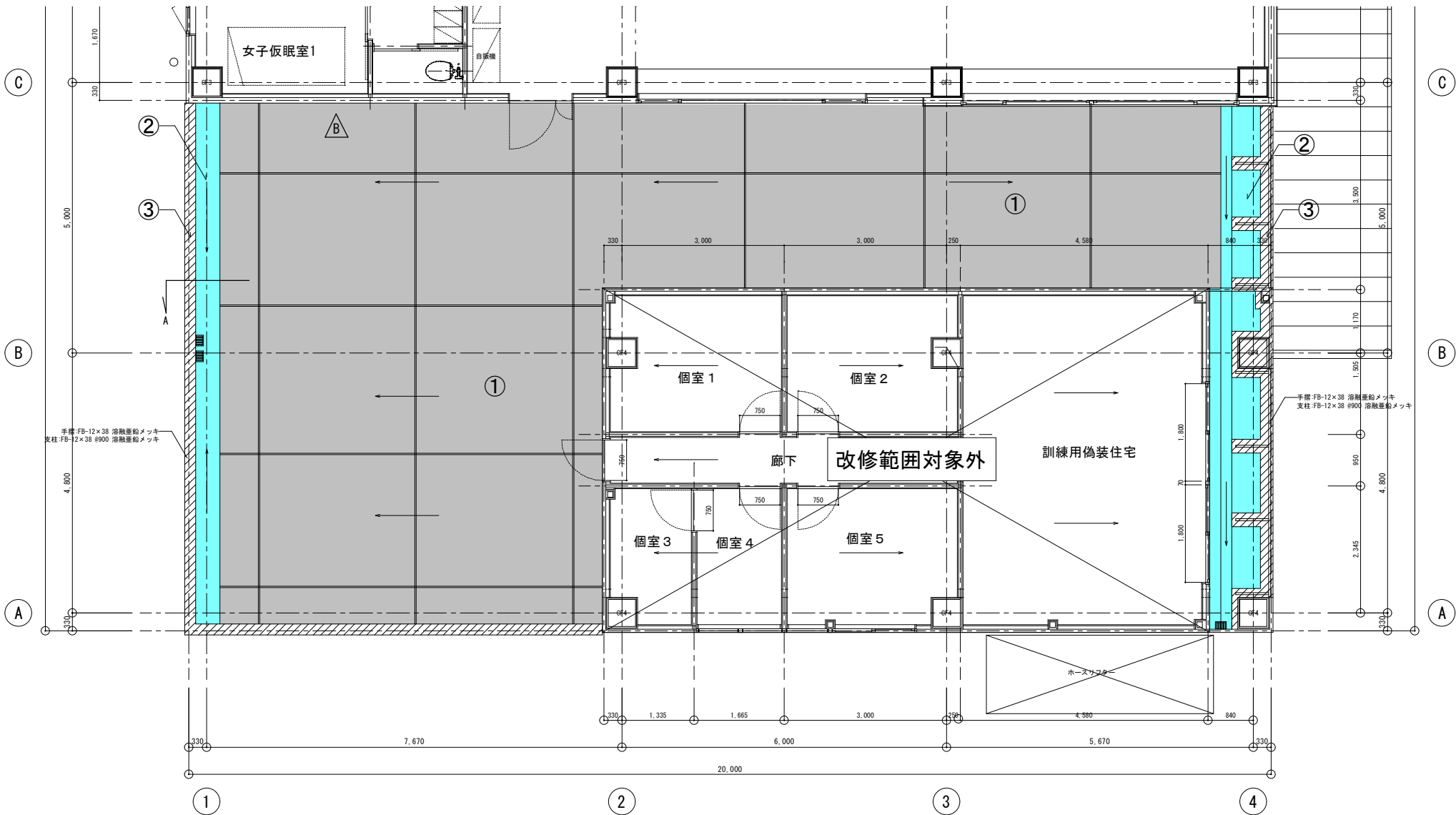
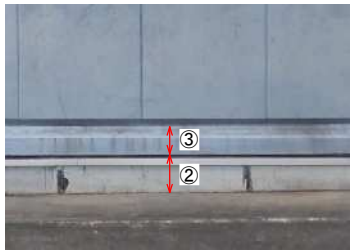


工事名	岡山市中消防署屋上防水改修工事				No.		
図面名	平面図 2			縮尺	A1:1/150 A3:1/300	A-05	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 8 年 8 月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図

A断面詳細図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



B矢視図 S=NS

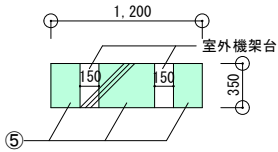


屋上A平面詳細図 S=1/50 (A1)、1/100 (A3)

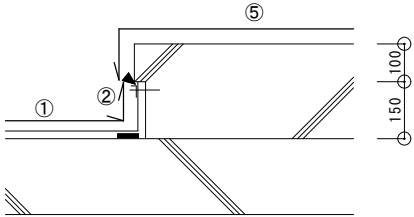
仕上表		
①	既存	75mm防水層の上、押えコンクリート
①	改修	ケレン清掃、目地材撤去 目地処理(※リキルン系シーリング充填)の上、下地調整(※リマセメント) ウレタン防水X-1工法(防滑仕上げ) SUS脱気筒 (1箇所/50㎡) 設備配管架台基礎撤去復旧共(計7箇所)
②	既存	側溝部: 75mm防水層の上、押えコンクリート 立上部: 75mmシート(押え金物共)
②	改修	側溝部: ケレン清掃、下地調整(※リマセメント) ウレタン防水X-2工法 立上部: 75mmシート撤去(7mm押え金物共)、ケレン清掃、下地調整(※リマセメント) ウレタン防水X-2工法
③	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
③	改修	高圧洗浄(15Mpa)、ケレン清掃、下地調整(※リマセメント) ウレタン防水X-2工法
④	既存	既存R-フットン撤去、改修用横引きR-フットンφ100新設

工事名					No.		
岡山市中消防署屋上防水改修工事					A-06		
図面名	屋上A 平面詳細図・部分詳細図	縮尺	A1:1/50, 1/5 A3:1/100, 1/10				
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年8月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図

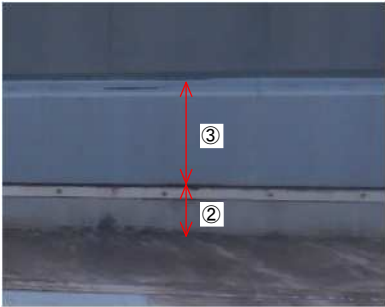
室外機基礎平面詳細図 S=1/30 (A1)、1/60 (A3)



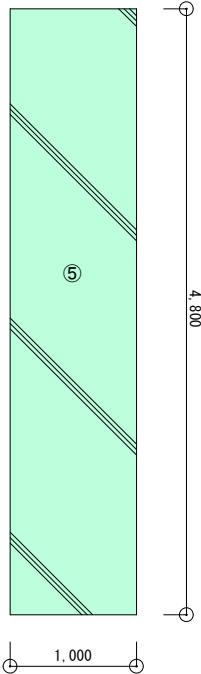
室外機基礎詳細図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



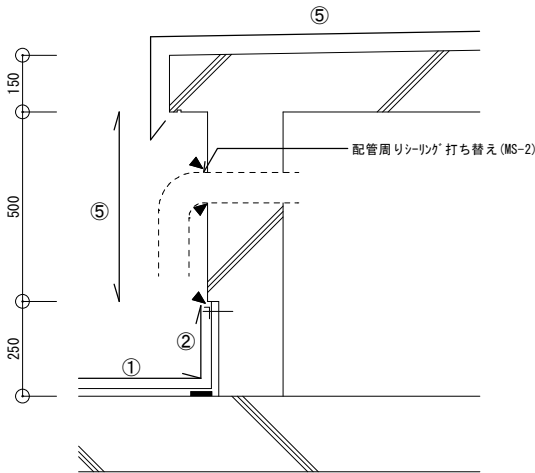
C矢視図 S=N/S



ハト小屋平面詳細図 S=1/30 (A1)、1/60 (A3)



ハト小屋詳細図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



設備基礎参考図 S=NS



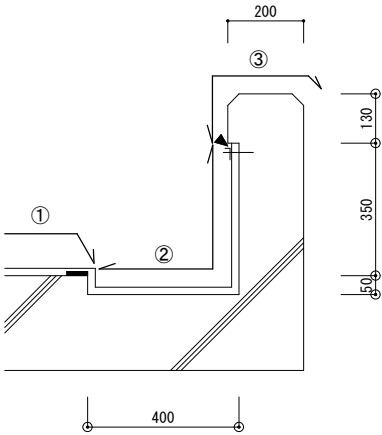
設備架台基礎
□120 H=120

仕上表

①	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1)
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法 (S-M2) SUS脱気筒 (1箇所/50㎡) 設備配管架台基礎撤去・復旧共 (計35箇所)
②	既存	側溝部：合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 立上部：合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 7 μ m押え金物L45×5
	改修	側溝部：既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 立上部：既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 7 μ m押え金物新設L-40×10 (シーリング 共)
③	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
④	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
⑤ 設備基礎	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
	既存 μ -フト γ レン撤去、改修用横引き μ -フト γ レン ϕ 100新設	

工事名					岡山市中消防署屋上防水改修工事					No.						
図面名					屋上B 部分詳細図				縮尺		A1:1/30, 1/5 A3:1/60, 1/10		A-08			
岡山市					都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和8年8月							
課長		課長補佐		係長		課員		担当者			承認		検図		製図	

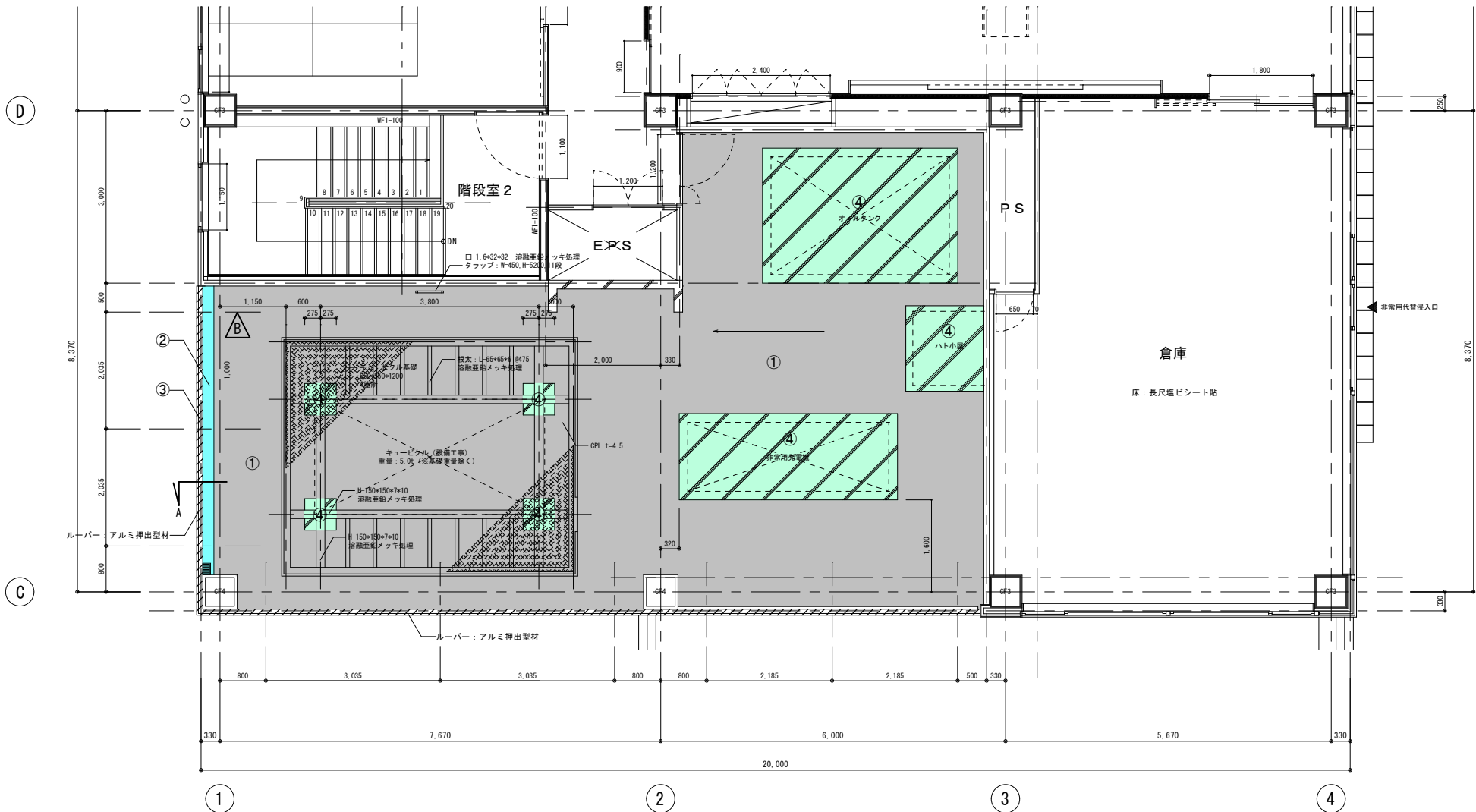
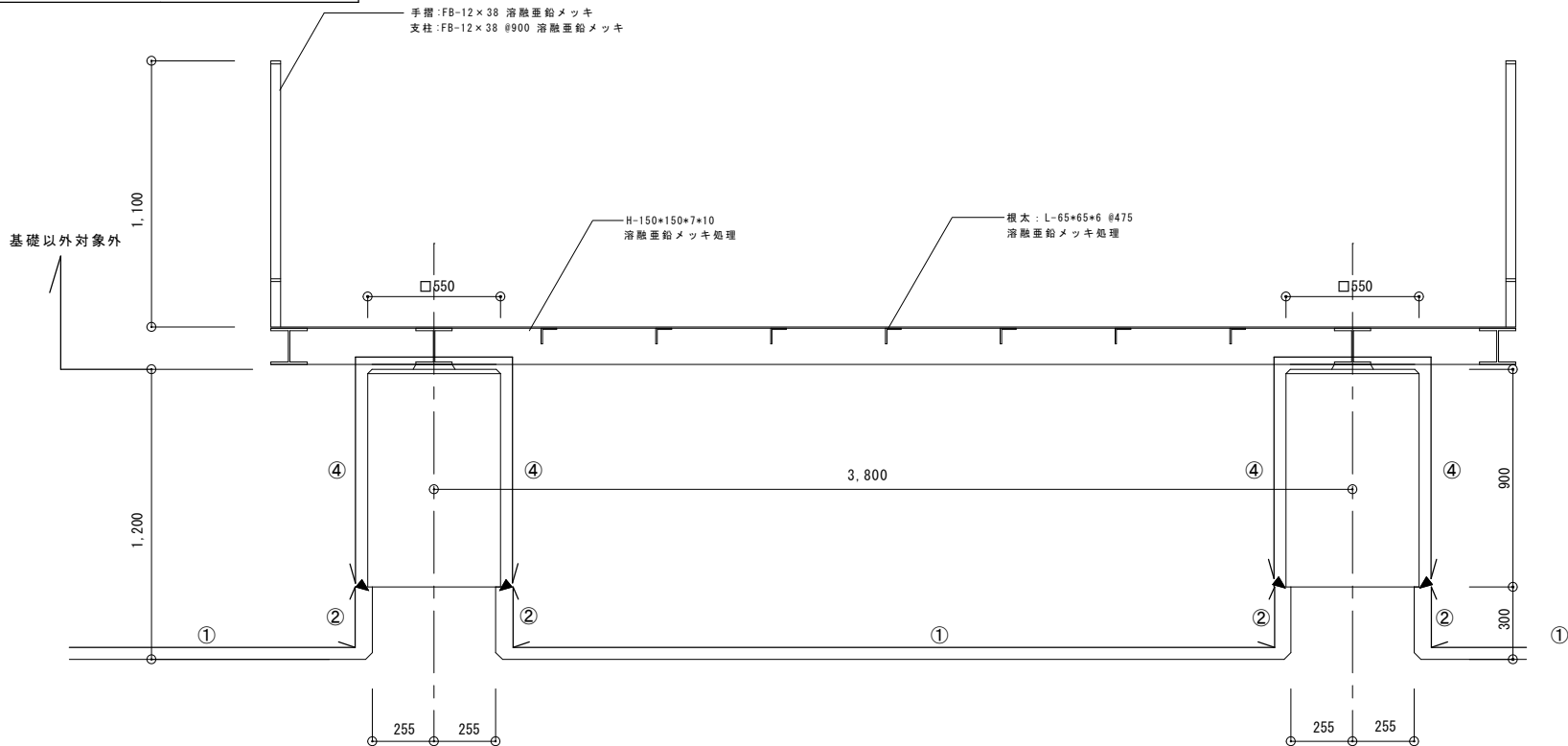
A断面図 S=1/5(A1)、1/10(A3)



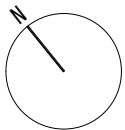
B矢視図 S=N/S



キュービクル基礎詳細図 S=1/100(A1)、1/200(A3)



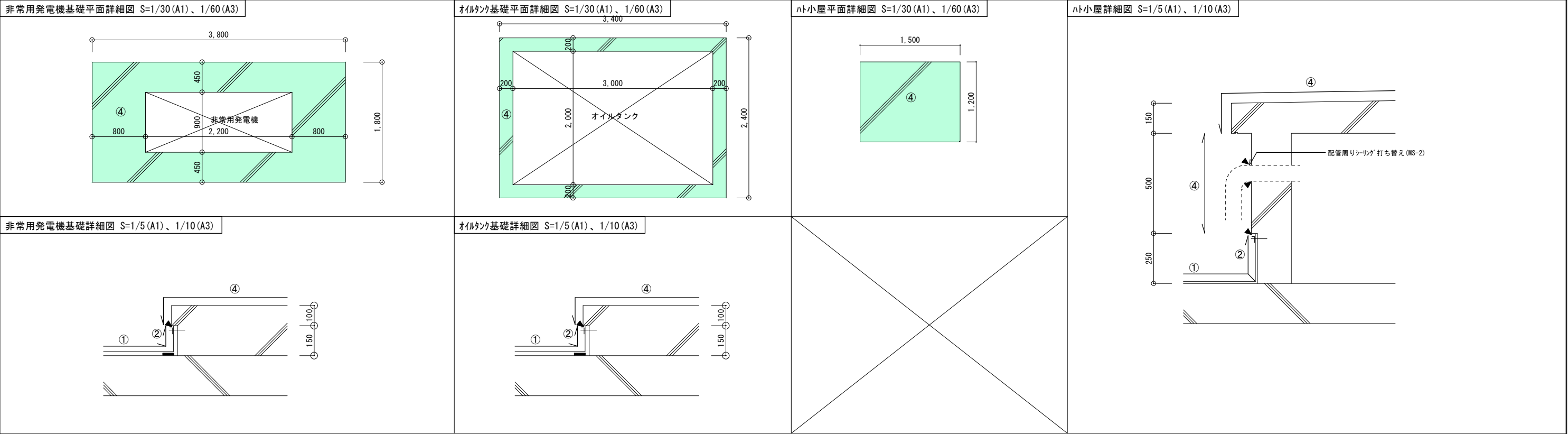
屋上C平面詳細図 S=1/50(A1)、1/100(A3)



仕上表

①	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1)
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法S-M2 SUS脱気筒(1箇所/50m ²) 設備配管架台基礎撤去・復旧共(計30箇所)(詳細はA-08参照)
②	既存	側溝部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1) 立上部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1) 7 μ ミ押え金物L45 $\times$ 5
	改修	側溝部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整(ホ γ リマセメント) 塩ビシート防水接着工法(S-F2) 立上部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整(ホ γ リマセメント) 塩ビシート防水接着工法(S-F2) 7 μ ミ押え金物新設L-40 $\times$ 10(シーリング共)
③	既存	コンクリート直押えの上、ケレン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、下地調整(ホ γ リマセメント) ケレン防水X-2工法
④	既存	コンクリート直押えの上、ケレン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、下地調整(ホ γ リマセメント) ケレン防水X-2工法
設備基礎		
		既存 μ -フィン撤去、改修用横引き μ -フィン ϕ 100新設

岡山市中消防署屋上防水改修工事					No.			
図面名 屋上C 平面詳細図・部分詳細図			縮尺	A1:1/100, 1/50, 1/5 A3:1/200, 1/100, 1/10		A-09		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課			令和8年8月					
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	

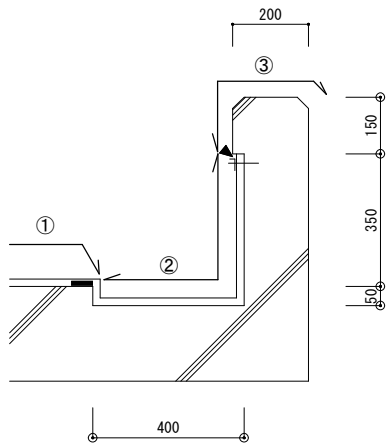


仕上表

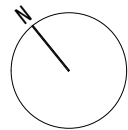
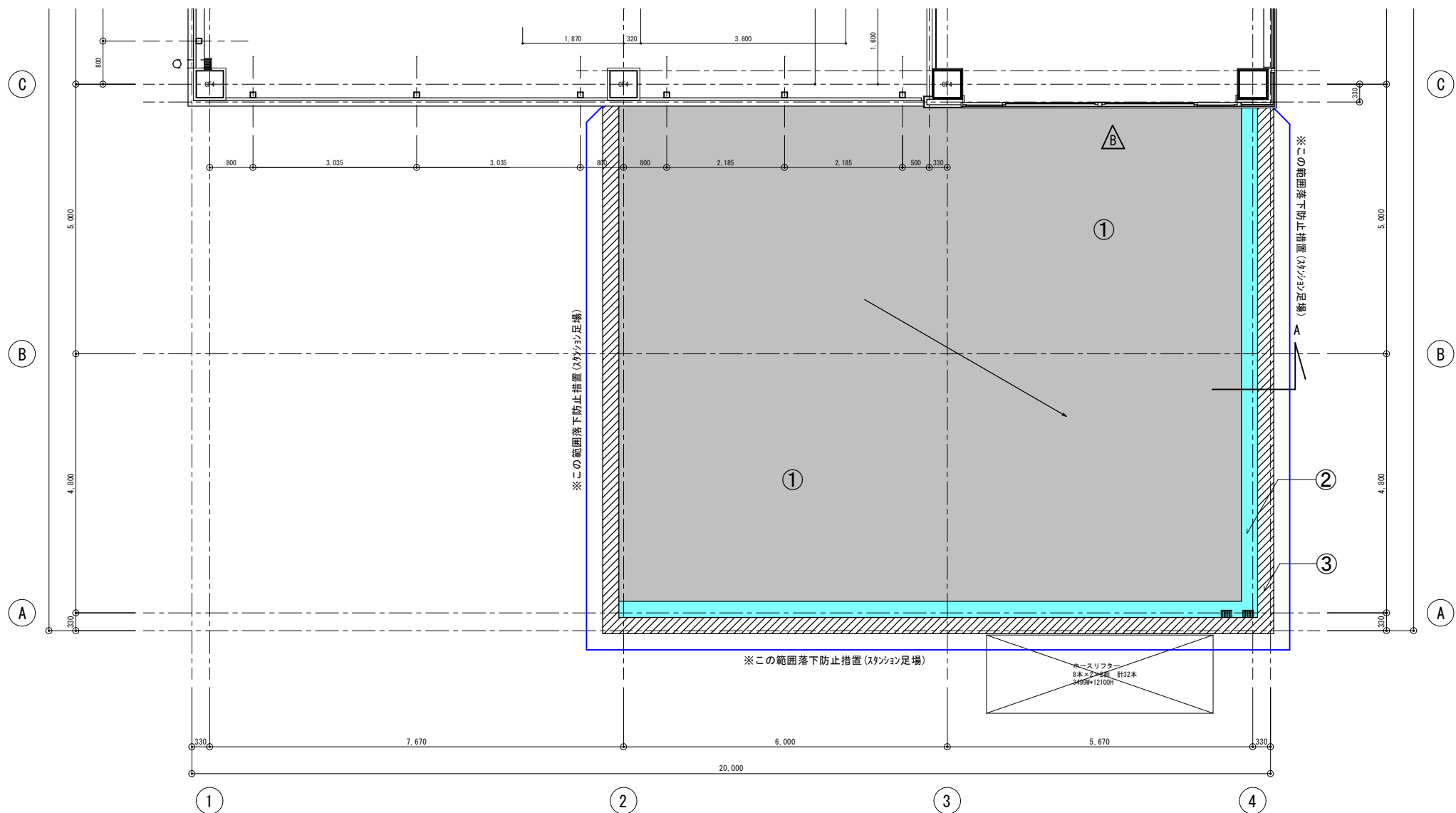
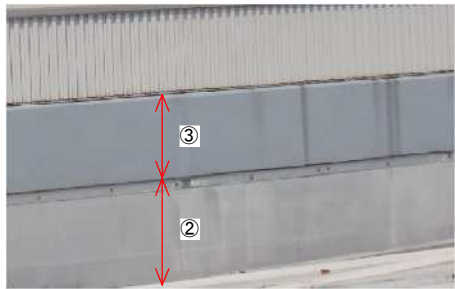
①	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1)
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法S-M2 SUS脱気筒 (1箇所/50㎡) 設備配管架台基礎撤去・復旧共 (計30箇所) (詳細はA-08参照)
②	既存	側溝部：合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 立上部：合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 7 μ m押え金物L45 $\times$ 5
	改修	側溝部：既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 立上部：既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 7 μ m押え金物新設L-40 $\times$ 10 (シーリング 共)
③	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマセメント) ウレタン防水X-2工法
④ 設備基礎	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマセメント) ウレタン防水X-2工法
⑤		既存 μ -フト γ ン撤去、改修用横引き μ -フト γ ン ϕ 100新設

工事名					岡山市中消防署屋上防水改修工事		No.				
図面名					屋上C 部分詳細図		縮尺		A1:1/30, 1/5 A3:1/60, 1/10		
岡山市					都市整備局		住宅・建築部		公共建築課		
							令和8年8月				
課長		課長補佐		係長		課員		担当者		承認	
										検図	
										製図	

A断面図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



B矢視図 S=N/S



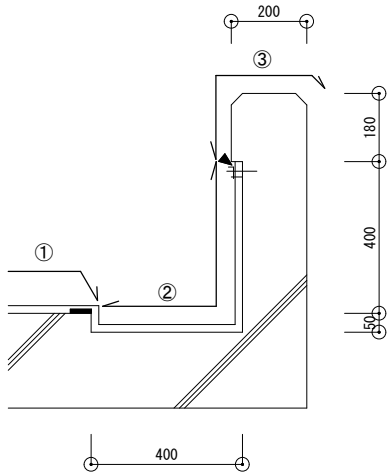
仕上表

①	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1)
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法 S-M2 SUS脱気筒 (1箇所/50m 2)
②	既存	側溝部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 立上部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 7 μ ミ押え金物 L45 $\times$ 5
	改修	側溝部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 立上部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 7 μ ミ押え金物新設 L-40 $\times$ 10 (シーリング 共)
③	既存	コンクリート直押えの上、ケレン防水 X-2 工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ケレン防水 X-2 工法
④		既存 μ -フッド γ 撤去、改修用横引き μ -フッド γ 100 新設

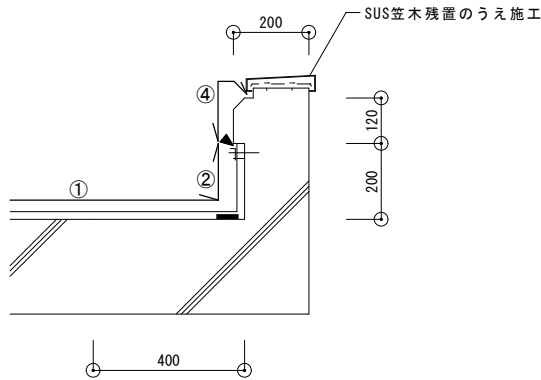
工事名					岡山市中消防署屋上防水改修工事		No.	
図面名				屋上D平面詳細図・部分詳細図		縮尺	A1:1/50, 1/5 A3:1/100, 1/10	
岡山市				都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和8年8月		
課長		課長補佐		係長		課員		担当者

屋上D平面詳細図 S=1/50 (A1)、1/100 (A3)

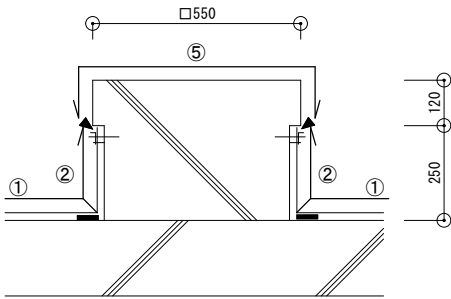
A断面図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



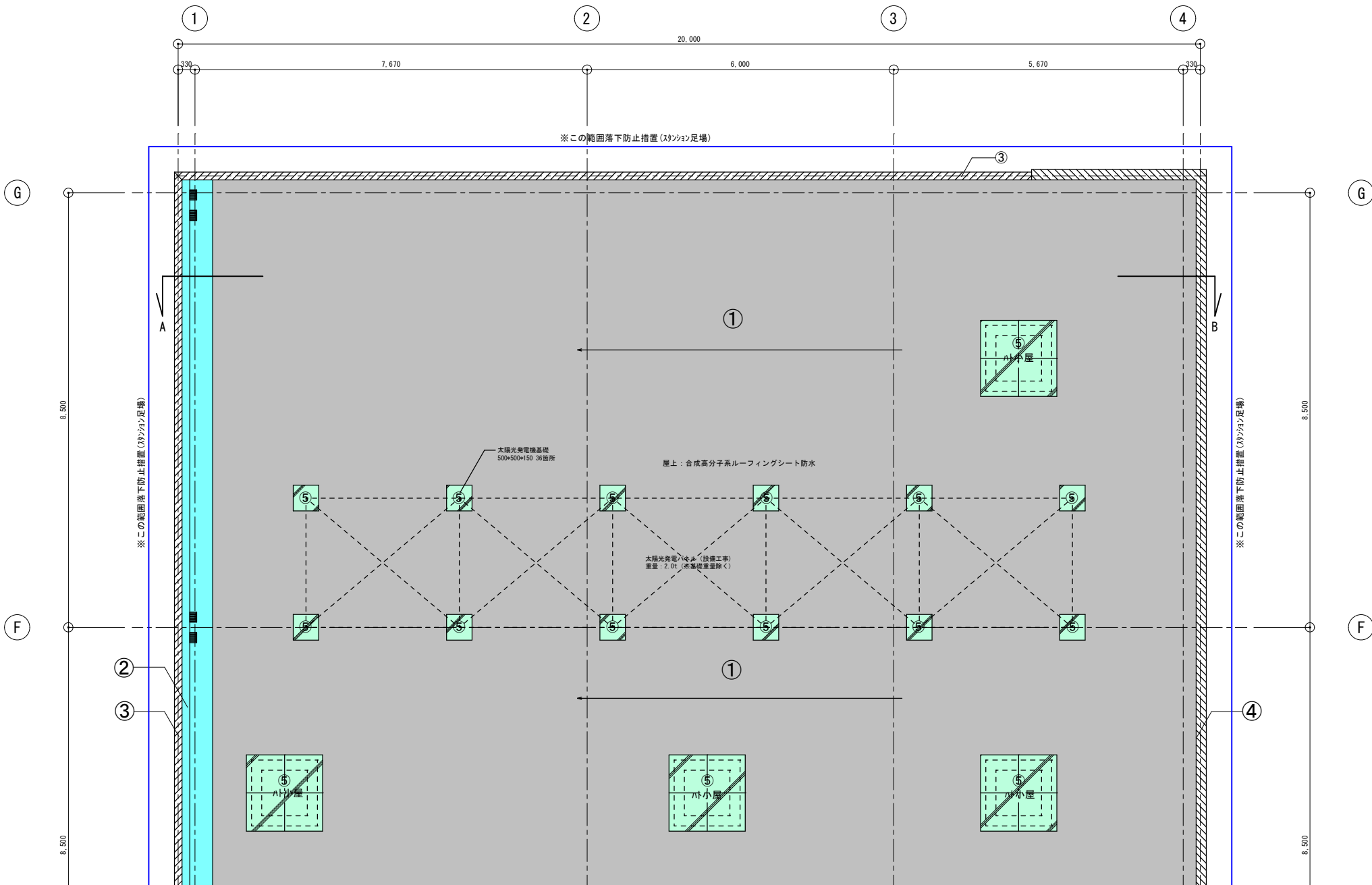
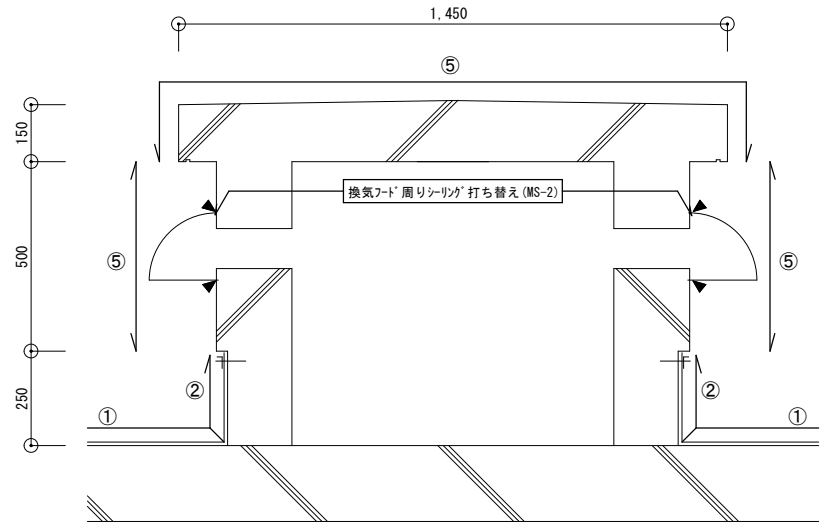
B断面図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



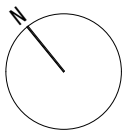
太陽光発電機基礎詳細図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



ハト小屋詳細図 S=1/5 (A1)、1/10 (A3)



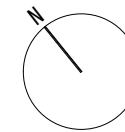
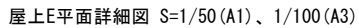
屋上E平面詳細図 S=1/50 (A1)、1/100 (A3)



仕上表

①	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1)
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法 (S-M2) SUS脱気筒 (1箇所/50㎡) 設備配管架台基礎撤去・復旧共 (計12箇所) (詳細はA-08参照)
②	既存	側溝部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 立上部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水 (S-F1) 7 μ ミ押え金物L45 $\times$ 5
	改修	側溝部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 立上部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整 (※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法 (S-F2) 7 μ ミ押え金物新設L-40 $\times$ 10 (シーリング 共)
③	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
④	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
⑤	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄 (15Mpa)、下地調整 (※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
設備基礎		既存 μ -フ γ γ 撤去、改修用横引き μ -フ γ γ 径 ϕ 100新設

工事名	岡山市中消防署屋上防水改修工事				N o.			
図面名	屋上E 平面詳細図・部分詳細図			縮尺	A1:1/50, 1/5 A3:1/100, 1/10	A-12		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和8年8月	担当者	承認	検図	製図
課長	課長補佐	係長	課員					



仕上表		
	既存	合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1)
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、塩ビシート防水機械固定工法(S-M2) SUS脱気筒(1箇所/50 m^2) 設備配管架台基礎撤去・復旧共(計12箇所)(詳細はA-08参照)
	既存	側溝部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1) 立上部: 合成高分子系 μ -フィン γ シート防水(S-F1) 7 μ ミ押え金物L45 $\times$ 5
	改修	側溝部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整(※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法(S-F2) 立上部: 既存シート防水撤去、ケレン清掃、下地調整(※リマーセメント) 塩ビシート防水接着工法(S-F2) 7 μ ミ押え金物新設L-40 $\times$ 10(シ-リング 共)
	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、下地調整(※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、下地調整(※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
 設備基礎	既存	コンクリート直押えの上、ウレタン防水X-2工法
	改修	高圧洗浄(15Mpa)、下地調整(※リマーセメント) ウレタン防水X-2工法
		既存 μ -フト γ 撤去、改修用横引き μ -フト γ レン ϕ 100新設

工事名	岡山市中消防署屋上防水改修工事				N o.		
図面名	屋上E 平面詳細図 2		縮尺	A1:1/50 A3:1/100	A-13		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課			令和8年8月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検印	製図